



## ごあいさつ

いつもご愛読ありがとうございます。

おかげさまで、このニューズレターも今号で41号を数えるまでになりました。発行から13年目です。今回の特集は、メンテナンスと別荘です。

## 伊根の「舟宿」を訪ねました

一度は訪ねてみたかった、丹後半島の伊根によく行くことが出来ました。海から直接家の中に舟が泊まるという「舟宿」のある珍しい集落です。

まるで時間が止まったかのような、美しくもなつかしい家並みが入り江に並んでいます。むかしながらの風景の中にも、いまの暮らしがうかがえます。

あいにくの雨でしたが、水面に映るさざなみが印象的でした。スケッチは事務所のブログを見て下さい。



おかげさまで、松井郁夫建築設計事務所も創立以来22年目に入りました。昨年の20周年記念展示会では懐かしい方々にお会いすることも出来ました。数えてみると、わたしたちが世に送り出した建物も、100棟に迫るまでとなりました。

これも皆様のご愛顧のおかげと感謝いたしております。所員一同、さらに精進をかさね、これからも時を超えて愛される木組の家づくりを目指す姿勢に変わりはございません。

### 屋根

- ・金属屋根でガリバリウム鋼板使用の場合は、メンテナンスに手間はかかりませんが、10年くらいで一度点検することをお勧めします。
- ・瓦屋根の場合は、耐久性に優れていますが、台風や中規模の地震の後はずれることがあります。
- ・コロニアルの屋根材は経年変化によって耐候性が落ちることがあります。10年くらいで点検しましょう。

### 外壁

- ・モルタル塗の外壁は亀裂が入らなければ丈夫です。一度外壁全体を目視にてお確かめ下さい。汚れは洗浄できます。
- ・板の場合雨風によって色が変わります。5年に一度くらいの塗り替えをお勧めします。汚れは洗浄できますが、不自然です。経年変化を楽しむことも木の家の良さです。

### 木製バルコニー・ベランダ・デッキ

- ・手すりや床が木の場合は、5年に一度点検してください。
- ・吊ベランダやデッキの場合は、10年をめぐりに全体を取り替えることをお勧めします。多少費用がかかりますが、家が生き返ります。山の木も循環し、環境に寄与できます。

### 柱・梁

- ・構造材である柱梁が外部に見える場合は、10年に一度は塗り替えをお勧めします。
- ・内部の柱梁は汚れない限り、つやが出るので塗装の必要はありません。
- ・木材の亀裂や割れは、経年変化のもっとも目につくものですが、構造に大きな影響はありません。

### 床

- ・床材の汚れや傷は、無垢材を使用している場合には、補修が利きます。ただし経年変化ですいてきた場合は、木の特性上いたし方ありません。
- ・無垢の床板はワックス掛けを定期的に行ってください。杉材に適した米ぬかワックスもあります。お問い合わせ下さい。

### 建具

- ・3年以上経過して建付けが悪くなってきたら、床のゆがみも考えられます。当事務所もしくは工務店にご相談下さい。
- ・新築直後の建付けの不具合は、1年くらい様子を見て下さい。湿度や乾燥によるゆがみは直ることがあります。

そこで、当事務所がいままでに手がけた建物を今後さらに快適な家としてお使いいただくためにメンテナンスの「ツボ」を本ニューズレターにてお知らせしたいと思に至りました。

建設当時よりご好評いただいている木組の家ですが、設計の基本的な考え方に立ち返りながら、現状の建物の経年変化などをご確認いただき、みなさまのお住まいのお手入れと、こちらからも長く使っていただくためお役に立てれば幸いです。

### 畳

- ・上手に使用すれば長持ちします。軽度なへこみは、濡れタオルを当てて低温のアイロンで戻ります。
- ・ひどい汚れは、薄めた酢を使って拭いてみてください。
- ・出がらしのお茶の葉を撒いて、ほうきで畳の目に沿って掃くときれいになります。

### 内壁

- ・漆喰壁の汚れは、プラスチック消しゴムで消せることがあります。ひどい場合は細かな紙やすりで落ちますが、漆喰は約1ミリほどの塗り厚なのでお気をつけ下さい。
- ・漆喰壁の微細な傷は、湿らせた白墨で直ります。
- ・土壁の割れや亀裂は、左官屋さんに頼みましょう。

### 板壁

- ・無垢の板壁ならば、張り替えることが出来ます。傷や汚れも削ることが出来ますが、大工さんに頼んだほうが良いでしょう。

### 土間

- ・玄関内部の砂利洗い出しは、経年変化で汚れますが水洗い出来ます。まわりの木部に注意して時々洗ってください。
- ・コンクリートやモルタル系の亀裂や傷は修復可能です。

### 木製家具

- ・カウンター面は汚れやすいので塗装をしてあります。時々塗り替えてください。ただし、ウレタン塗りなどは専門の塗装屋さんに頼むほうが良いでしょう。

### 設備機器

- ・工業生産品である住宅設備機器には、保障期間があります。不具合が生じたら、保証書やマニュアルにしたがってください。
- ・設備は日進月歩です。効率の悪い機器は、省エネ型の機器に取り替えることもひとつの選択です。メーカーにお問い合わせ下さい。ただし、CO<sub>2</sub>の排出に無関係のものは、大事に使ってあげませんか。

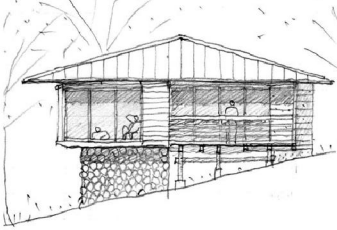
以上、専門の職人さんが必要な場合は、費用もかかりますが、より長く良い状態で建物を使っていただくには、かえってお得だと思います。工務店もしくは当事務所にご相談下さい。

## 「軽井沢の別荘」建設中

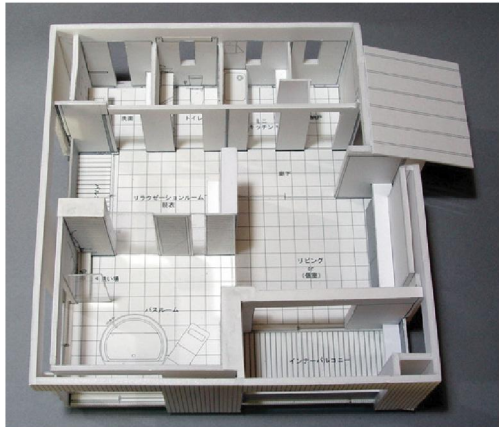
施工：新津組

20年前事務所を開いて間もない頃、自宅を設計させていただいた建て主さんが、軽井沢の別荘に離れをと相談されました。

バスルームを中心にリラクゼーションルームを造ります。日頃の疲れが取れるようにゆったりと過ごせる離れです。軽井沢の樹林を充分に取り込み、窓を開ければ露天風呂のように森林浴も出来ます。



樹林を見ながら  
入る広い浴室



リラクゼーション  
の場として作られ  
た空間です。



新津組現場監督  
丸山博和さん

## 私の意気込み

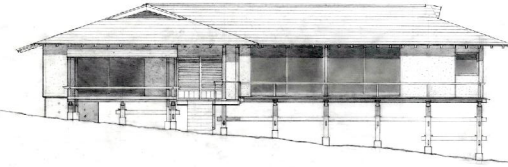
松井事務所とは初顔合わせです。木造の建物でここまで精度の高い仕事も初めてですが、いい離れになると思います。これから仕上げにかかりますが、完成が楽しみです。

## 「那須の別荘」建設中

施工：山装

日本文化が大好き。という建て主さんのご要望で、純和風数奇屋造りの別荘を造ります。

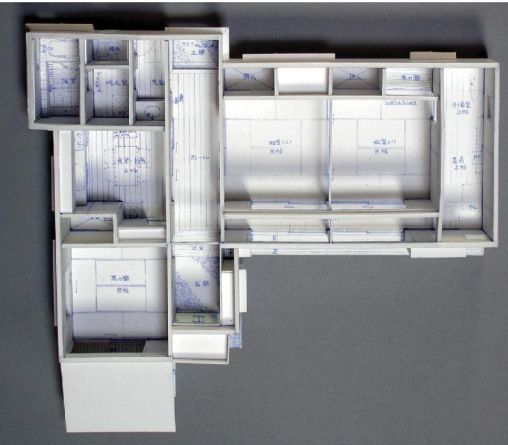
山の斜面を利用して建てるので、懸け造りで家を支えます。清水寺の舞台でも使われている昔からの工法です。ご家族やお孫さん、愛犬も利用する大きな家になりました。ご主人の書斎も充実したものになります。



懸け造りは  
舞台のよう



数奇屋風の  
別荘です



座敷ある  
日本の家です



山装現場監督  
手塚和明さん

## 私の意気込み

那須での仕事は数多く手がけています。先回も松井事務所の設計で、樹林の茶室を終えたところです。和風の本造建物が続きますが、しっかりがんばって建て主さんに喜んでいただける家になりたいと思います。

## 「浜田の家Ⅱ」実施設計

施工：石川工務店

天竜からの良材がそろい、いよいよ墨付け、刻みに入ります。7月には上棟で、10月中には完成予定です。「美しい建物にしたい」という石川晃次棟梁の心意気に期待します。



## 「日高の家」実施設計

施工：渡辺工務店

若い建て主さんの家が順調に進んでいます。ベテラン渡辺正司棟梁の仕事です。建て主さんは上棟の日に仕事を休み、柱や梁が組み立てられるのを一日中見ていました。自分の家が建ち上がるのは感動的だと話しています。



## 「豊田の家」実施設計

施工：風基建設(予定)

緑豊かな公園を見渡す南斜面という、最高のロケーションです。コンパクトなキューブタイプの田の字型プランの家です。公園側にせり出した、大きなデッキで開放感のある、まるで別荘のような建物です。



## 「宮原の家」実施設計

順調に設計図が進んでいます。お茶室を備え、書斎もある広々とした平家で、料理も楽しめ、人も呼べるおらかな間取りです。数寄の精神で現代民家をつくります。

